

事務連絡  
2019年11月20日

高校生ロボット相撲全国大会 出場校 各位

公益社団法人 全国工業高等学校長協会  
理事長 佐々木 哲  
ロボット相撲大会事務局  
事務局長 安達 徹

## 高校生ロボット相撲全国大会2019について

時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。  
さて、高校生ロボット相撲全国大会2019を下記要項のとおり実施いたします。  
ご確認くださいませようお願い申し上げます。

### 記

- 開催日 2019年11月22日（金）・23日（土）
- 開催場所 ビッグパレットふくしま コンベンションホール  
福島県郡山市南二丁目52  
ロボフェスタ ふくしま2019内で開催
- スケジュール  
大会前日（11月22日（金））  
15:00 選手集合  
15:10～17:30 抽選会・開会式リハーサル・土俵調整・出火防止対策の車検・  
自立型スタートモジュールの調整指導  
※調整を希望される方はご参加ください。

※出火防止対策の車検を行いますので、事前に出火防止チェックリストを  
ご提出いただき、ロボットおよび大会で使用するすべてのバッテリーを  
お持ちください。

### 大会当日（11月23日（土））

- 10:00～10:50 選手受付・ロボット調整（プロポを回収します）  
※ 選手の集合状況により受付を早く開始する場合もございます。
- 11:00～11:30 開会式  
11:30～15:30 競技  
15:30～16:00 表彰式  
16:00～17:00 入賞説明等
- ・表彰式終了後、プロポを返却します。
  - ・試合進行により時間は前後します。

### 4. 抽選会について

トーナメント抽選の条件、方法については別紙1.をご確認ください。

※遅刻・欠席の場合は事前に事務局までご連絡ください。 審判員が代理抽選します。

## 5-1. 『自立型』で出場する皆様へ

### (1) スタートモジュールについて

必ず今年度お渡ししたものを使用してください。

昨年度版から反応性と動作の安定性の改善を行っています。

※以前のスタートモジュールを使用している場合は会場で交換していただきます。

### (2) スタートモジュールのチャンネル設定について

スタートモジュールのチャンネルは、4 CH : ready、5 CH : start、6 CH : stopを使用します。大会前までにチャンネル設定を行い、動作確認しておいてください。

※スタートモジュールが正常に動かない、チャンネルが記憶されないなどの不具合がある場合は事務局までご連絡ください。

なお、大会前日に土俵調整と並行して自立型スタートモジュールの動作確認を行えるようにしますので希望者をご参加ください。

### (3) 試合中のセーフティ装置解除リモコンについて

選手（ロボット）によってはセーフティ装置がついている場合があります。

試合開始時に所定の場所へ置き、指示があるまで試合中は手を触れないようにしてください。試合中に操作をすると反則負けとなります。

## 5-2. 『ラジコン型』で出場する皆様へ

### (1) 受付後、「プロポカウンター」にプロポを預けてください。

### (2) プロポは大会終了まで返却できません。

やむを得ない事情で返却が必要な場合はプロポ係にご相談ください。

### (3) 新ラジコンシステム、2.4GHz帯プロポ、シンセサイザー式プロポ、持込みクリスタルを使用する方は、「クリスタル申請カウンター」にて申請ならびにチェックを済ませてください。申請がない場合の出場は認められません。

### (4) 従来型プロポの方

選手受付を終えられたら、「プロポカウンター」へプロポをお持ちください。

引換えに「プロポ預り札」をお渡しします。

プロポを渡す際は必ず、ご自分のクリスタルが装着されていないことをご確認ください。

試合の前に「プロポ預り札」と引換えにプロポを受け取ってください。

競技終了後は勝者・敗者ともプロポを「プロポカウンター」にお戻しください。

なお、プロポは表彰式が終了するまでお返しすることはできません。

### (5) 新ラジコンシステム、シンセサイザー式プロポを使用される方

選手受付を終えられたら、「クリスタル申請カウンター」へお越し下さい。

### (6) クリスタルをご持参の方

試合規則で定めた周波数帯をすべてご用意された方は、選手受付を終えられたら、ゼッケン、クリスタルをお持ちの上、「クリスタル申請カウンター」で申請を行ってください。

申請なき場合、お持ちのクリスタルを使用することができませんのでご注意ください。

## 6. ロボットの調整について

前日の調整時間のみ土俵上でのセンサー調整、ブレードチェックが可能です。

ただし危険防止の為、**土俵上での整備・走行はできません。**

## 7. ロボット識別シールについて

ゼッケンから切り離されて渡される「ロボット識別シール」はロボットの裏面や側面等のバーコードを読み取れる位置に貼ってください。

貼っていない場合は反則負けとなりますのでご注意ください。

## 8. 連絡事項

①受付時に地区大会でお渡しした「**全国大会出場票**」をご提示ください。

②会場は外履き靴で入場できます。

③**表彰式が終了するまで退館およびプロポの返却はできません。**

敗退後の行動は自由ですが、**15:00 までには会場**へお戻りください。

また表彰式が終了するまでは会場内では必ず**ビブス、ゼッケン**を着用してください。

④表彰式にて経済産業大臣賞の発表を行います。

⑤帰りの時間は大会の終了が遅れた場合を考慮した時間での手配をお願いします。

⑥入賞された場合、表彰式でお渡しした“のし袋”に奨励金等の案内文書を同封しております。

**期日までに事務局宛にご連絡ください。**

⑦手荷物は各自で管理をお願いします。特に貴重品は手放さないようご注意ください。

※事務局では一切の責任を負えません。必ず各自で管理してください。

⑧椅子席での撮影用の三脚は使用可としますが、他のお客様の邪魔にならないよう、目線の高さでの撮影をお願いいたします。

また、当日はYouTubeでLive配信を行っています。こちらの機材に影響が出ないようご配慮ください。

## 9. 連絡先について

○11/20(水) までの連絡。

ロボット相撲大会事務局

050-3000-2763 mrobot@fsi.co.jp

○11/21(木) ~ 11/23(土) の期間中。

080-9811-6598 (安達)

080-9811-6571 (渡邊)

# 試合時の選手注意事項

## 1. バッテリー充電について

大会会場脇に充電のためのエリアを用意します。本指定エリア以外の会場敷地内でのバッテリー充電は禁止します。また、必ず当事者立ち会いのもと充電してください。

※コンセントは使用できません。

※本対応は過去大会においてバッテリー充電中に火災が発生した為のものです。

## 2. 安全のため次のことを厳守してください

- (1) ロボットはすべてを設定した状態で土俵に仕切ってください。  
仕切後は設定できません。
- (2) 自立型のスタート操作、停止操作およびRC型の操作は土俵場外（はかま外周の床）から行ってください。はかまの側面には絶対に足を乗せないでください。
- (3) 自立型選手はロボットを即時に停止できるようリモコンを準備し、試合開始時に所定の場所へ置いてください。  
なお、対戦中に操作した場合、または、操作が疑わしい場合は反則をとります。
- (4) ロボットの設定は操作エリアで行ってください。  
その際、できるだけロボットを置く台をご自分で用意して使用してください。
- (5) 土俵に仕切った際、ロボットが動作することがないようにしてください。  
ロボットが選手や審判にぶつかれば大変な事故やケガになります。仕切った際の衝撃やノイズでロボットが誤動作しないように製作し、十分なテストを行った上で大会に臨んでください。
- (6) 審判の指示があるまでは はかまおよび土俵に上がらないでください。
- (7) ロボットを運ぶ際は必ず箱に入れてください。
- (8) 全国大会は はかまを使用するため、普段以上にロボットが飛んでくる危険性があります。試合中はできるだけ余地が広いはかまのコーナーに位置し、はかまから離れるようにしてください。ロボットから目を離さず、ロボットが飛んできた場合には当たらないように注意してください。

## 3. 試合前の呼び出しについて

選手の呼び出しは行いません。試合に遅れた場合は反則負けとなります。

## 4. ロボットの出火防止について

- (1) ロボットが出火しないようにしてください。  
特にリチウムバッテリーについては過電流、過充電への対応や劣化したバッテリーを使わない等の対策を施してください。  
※特にリチウムポリマー電池は購入後2年以内のバッテリーとします。
- (2) 万が一、対戦中に出火の可能性が見込まれる場合はご自身でロボットを止めてください。その場合の判定は、出火せずロボットを止めた場合は相手有効1本として試合は継続されますが、出火した場合は反則負けになります。

## 5. ピットについて

ピットには選手（操作員、補助員）以外は立ち入りできません。

## 6. 車検について

車検は試合前に行います。車検後、整備エリアへは戻れません。

(忘れ物がないよう注意してください)

## 7. 整備時間について

準々決勝以降は、試合と試合の間隔が短いため、ロボットの整備時間が思うように取ることが出来ませんが、「試合に間に合わない場合」は反則負けになります。

以上